

5月の振り返り

『住まいのプラットフォーム相談窓口』・『コーディネート事業』

稼働日数 21日 電話相談 1件
 窓口相談 0件
 現地相談 0件
 コーディネート事業 1件

5月末、1件のコーディネート事業について工事契約をしました。5月末工事完了予定です。また、マンションの手摺についての相談がありました。6月にコーディネート事業として現地調査、見積等を行う予定です。(運上)

シリーズ研修『高齢者向け賃貸住宅の現状と課題を考える』 第5回 開催報告(全5回)

第4回テーマ「高齢者の住まい、入居者募集と地域ネットワーク」

講師 : 岩見 太市氏(NPO法人シーズネット代表)

パネラー : 大坂 勝巳氏(あじさい館東札幌 館長)

開催日 : 4月28日

会場 : 札幌市住宅管理公社

参加者 : 19名

シリーズ最終回となった今回の研修会では、統計から見る高齢者のひとり暮らしの増加率やシニア人生に関わる環境、制度、地域の価値観の変化、自立の為に何が必要なのかについてお話し、札幌におけるシニアの住み替え現象や、シーズネットが考えるシニア共同の住まいの要件や入居者への支援について、現在計画をしている物件の事例などを元に講義しました。その後、実際に高齢者向け賃貸住宅を運営されている大坂氏に、賃貸住宅を計画、施工した中で実践した事柄や、運営していく中で大切な要点等について具体的なお話を頂きました。料金設定や営業方法等、より実践的な内容は、高齢者向け賃貸住宅に関わる受講者の皆様にとって多くの知識を得る機会となったのではないかと思います。(岩見)

4月28日の講義をもちまして、シリーズ研修『高齢者向け賃貸住宅の現状と課題を考える』が終了致しました。延べ100名という多くの方にご参加を頂きました事を御礼申し上げます。受講された皆様にとって本研修がお役に立ちましたら幸いです。(田尾)

『JUDIサロン』に共催として参加しました。

テーマ「魅力ある都市生活に不可欠なサードプレイス、あるいは公私の間にある存在」

日程: 5月29日 18:30~19:30

会場: Café me, We 他

「さっぽろタパス」から札幌の街の「魅力的なライフスタイルづくり」で活躍されている川口氏を迎え、タパスと宵の1杯を飲みながら都市の住まい方におけるサードプレイスを考えるJUDIサロンに共催として参加致しました。今後も様々な魅力あるイベントの共催を行っていききたいと思います。(辻井)

イベント・お知らせ

『高齢世帯の居住継続及び住み替え支援に関するモデル事業』プロジェクト(H&C財団助成事業)

高齢期の「在宅での居住継続(及び住み替え)」を行う住民に対して、専門家ネットワークを活かした、ハード・ソフトを包括した居住支援の為にモデル事業が6月よりスタートします。6月に「高齢者の住まい」に関わる専門家による第1回目の検討会議を開催し、順次ニーズ調査や「地域セミナー・相談会」の実施を通じたモデルづくりを進めます。(辻井)

第1回定例会（第1回スキルアップセミナー併用）を開催しました。

日程：6月30日 13:30～15:30

会場：東陶機器株式会社（TOTO）札幌ショールーム会議室

講師：山本明恵（PF理事長 恵和建築設計事務所代表）

カリキュラム： 活動報告「PFの現状の活動報告」

「相談窓口での相談員の心得とプレゼンテーション手法について」

（スキルアップセミナー併用内容）

「水廻りのリフォームのポイント」と最新機器

19名の皆様にご参加頂きました。詳細については次号ご報告の予定です。

各プロジェクトの動向

企画運営 委員会	セミナー受託	学校法人桑園学園のセミナーを受託致しました。 前期日程 毎週木曜日 AM インテリアコーディネーター講座 千葉晃貴子先生（ICA 所属） PM 福祉住環境コーディネーター講座 秤優子先生 （運上）
	リフォーム事業者 セミナー	6月2, 3日にセミナーを開催しました。詳細については次号ご報告の予定です。（運上）
	コーディネーター セミナー	6月2, 3日に概論セミナーを開催しました。詳細については次号ご報告の予定です。（運上）
相談事業 運営委員会	相談窓口	相談件数については前記の通りです。5月より窓口がさっぽろチャレンジオフィスに移転しました。
	コーディネート事業	1件の工事契約と工事の相談がありました。詳細については上記をご覧ください。（運上）
総務委員会		4月26日にNPO法人申請が受理されました。縦覧期間は6月26日までとなっております。（事務局）
普及啓発 委員会	市民セミナー	5月の開催はありませんでした。（山本）
	ホームページ	HP 非営利法人向けのドメイン[or.jp]に向けた仮申請を行っています。HPは最終チェック中です。（岡田）
	情報提供	
	シニアの住まい	高齢世帯の居住継続及び住み替え支援に関するモデル事業が財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団の助成対象に決定しました。詳しい事業内容については上記をご覧ください。（田尾）

運営組織について 4月1日よりNPOさっぽろ住まいのプラットフォームとして活動しています。
（プラットフォーム検討委員会は引き続き継続しますが、NPO法人取得後組織変更をする予定です。）



少し前に札幌駅でトイレの展示会をしていました。洗剤がセットできるようになっていて、掃除の手間がかからないという優れたもの。他にも掃除の簡単なユニットバスなど、私を含め働く主婦や、シニア世代にとってありがたい性能をもった機器が多く発売されるようになりましたね。次はどんな新しい機能をもったものが出るのか、楽しみな今日この頃です。（佐々木）

NPO さっぽろ住まいのプラットフォーム

相談窓口 住所 札幌市中央区北1条西5丁目3番北一条ビル5階 さっぽろチャレンジオフィス内
電話 011-222-9800
<http://www.galaxy.city.sapporo.jp/jutaku/sumai-platform/index.html>